

紙入札案件における同価によるくじ引き方法 (くじ番号の記入を求める方式)

紙入札案件（オープンカウンタを含む）において、開札の結果、落札となるべき同価の入札者（以下「くじ対象者」という。）が2者以上となった場合のくじ引きの方法（くじ番号の記入を求める方式）は下記のとおりです。

1. 本方式の概要

入札書提出時にあらかじめ記載した3桁の「記入くじ番号」に入札書封筒に印字された「入札書受付日時」の秒（2桁）を加算して決定される「確定くじ番号」により、くじを行い、落札候補者を決定します。

2. くじに利用する情報

No	利用する情報	内容
1	記入くじ番号(A)	入札書提出時に入札者が記入した3桁の数字
2	入札書受付日時(B)	入札書封筒に印字されたタイムスタンプの日時（秒まで） ※郵便又は信書便で入札書を提出された場合は、契約課に入札書が届いた時点で職員がタイムスタンプの印字を行います。
3	確定くじ番号(C)	記入くじ番号とタイムスタンプの日時の秒（2桁）から求めた3桁の数字 ※3桁を超える場合は、下3桁が確定くじ番号となります。

3. くじの手順

- (1) 入札者は、入札書に任意の3桁の「記入くじ番号」を記入します。未記入の場合は「000」として扱います。また、記入されたくじ番号が3桁に満たない場合は、くじ番号の空の位に「0」を付すことにより3桁の数値とします。
- (2) 「入札書受付日時」の秒（2桁）を「記入くじ番号」に足した合計の下3桁を「確定くじ番号」とします。
- (3) くじ対象者に対し、「入札書受付日時」の昇順で入札書受付順を割り当てます。入札書受付順は「1」からではなく「0」から始まります。くじ対象者のうち、「入札書受付日時」が一番早い者が「0」となります。
- (4) くじ対象者の「確定くじ番号」の総和を、くじ対象者数で除した余りの値と、入札書受付順が一致したくじ対象者が落札候補者（第1順位）となります。
- (5) 入札書受付順が昇順に、落札候補者（第1順位）の次の者を第2順位、その次の者を第3順位とし、以下同様とします。なお、入札書受付順が最後位の次は、入札書受付順0位の者とします。

4. くじの判定例

AAA 株式会社、BBB 株式会社、CCC 株式会社、DDD 株式会社、EEE 株式会社の 5 者が同価格で入札し、くじを行う場合

No	業者名称	入札金額	記入くじ番号(A)	タイムスタンプの日時(B)	(B)の秒	(A)+(B)	確定くじ番号(C)	入札書受付順
1	AAA 株式会社	5,000,000	111	2024/05/01 10時10分11秒	11	122	122	0
2	BBB 株式会社	5,000,000	123	2024/05/01 13時32分21秒	21	144	144	1
3	CCC 株式会社	5,000,000	999	2024/05/02 09時05分53秒	53	1052	052	2
4	DDD 株式会社	5,000,000	111	2024/05/02 10時05分02秒	02	113	113	3
5	EEE 株式会社	5,000,000	111	2024/05/02 10時08分00秒	00	111	111	4

① 確定くじ番号(C)の総和	② くじ対象者数	③ (①÷②の余り)
542	5	2

【くじ結果】

- CCC 株式会社（入札書受付順 2）が落札候補者（第 1 順位）
- DDD 株式会社（入札書受付順 3）が第 2 順位
- EEE 株式会社（入札書受付順 4）が第 3 順位
- AAA 株式会社（入札書受付順 0）が第 4 順位
- BBB 株式会社（入札書受付順 1）が第 5 順位

5. 本方式の例外

タイムスタンプの故障等により、くじに利用する情報が整わない場合は、別途定める「紙入札案件における同価によるくじ引き方法（くじ番号の記入を求めない方式）」（以下「くじ番号の記入を求めない方式」といいます。）に準じ、くじ引きを行うこととし、入札書に記入された「記入くじ番号」は利用しません。

この場合、事前抽選を行う順番を決める「入札書受付日時」については、契約課職員が入札書を受け付けた際に入札書封筒へ押印する收受日付印と、その押印した時間（分まで）の記入によるものとします。押印した時間が分まで同じであった場合は、契約課職員が入札書封筒に收受印を押した順番が早い方を先とし、付番します。また、くじ引き対象者へ当該方法によるくじ引きを実施することとなった旨を連絡します。

1つの案件で複数品目について品目毎に落札者を決定する入札など、入札書提出時にくじ番号の記入を求めない場合は、くじ番号の記入を求めない方式により行います。